

T&E

リモート編集ガイドライン

この度、ティーアンドイー編集室ではweb動画配信をつかったリモート編集及びリモートMAに対応します。それに伴い、リモート編集のガイドラインを作成いたしました。

リモート方法につきましては以下の2パターンがございます。
なお、グレーディングは対応しておりません。

編集

パターン A

YouTube でライブ配信 + Zoomミーティング etc.

パターン B

Zoom ミーティングを使用したシステム

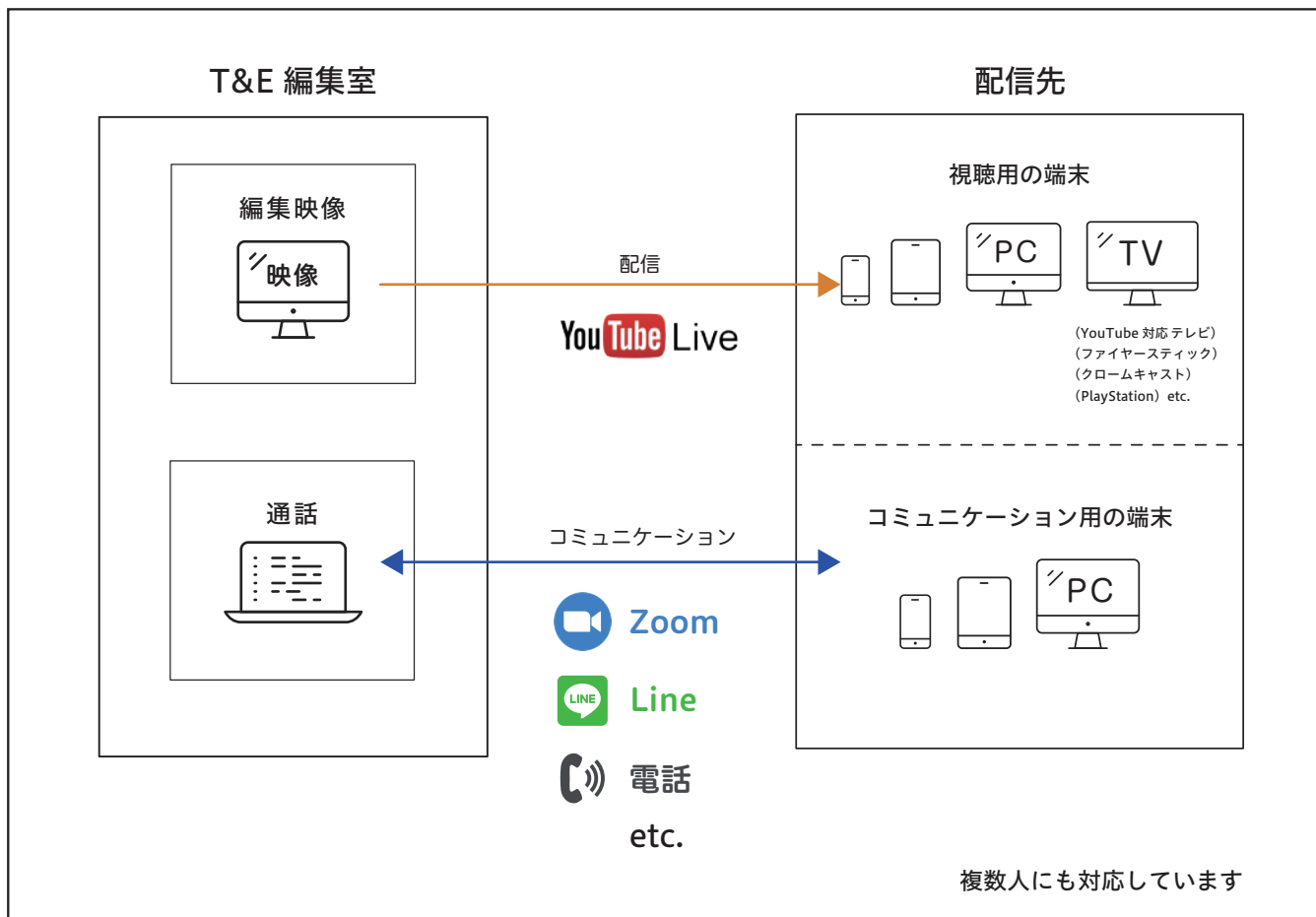
MA

Zoom ミーティングを使用したシステム

YouTubeでライブ配信 + Zoomミーティング etc.

YouTubeのライブ配信を用いて高画質の映像を配信いたします。コミュニケーションは別のツールを使用し、視聴と会話は別々の端末で行います。

リモート編集簡略図



メリット

高画質な映像を視聴できる

カクつき、音ズレが少ない

デメリット

端末が2つ必要

3秒~5秒程の遅延が生じる

環境より遅延の差がある

必要なもの

- ・ YouTube を視聴する端末
- ・ コミュニケーション用の端末
- ・ Zoom アプリ (他の通話アプリでも可)
- ・ イヤホン推奨 (ハウリングを防ぐため)

注意点

- ・ ご使用の環境によって映像の再生に差異が生じます。
- ・ ご利用の端末の仕様によって、画質・色・音質など変わってきますので、最終チェックはデータでのご確認をお願いします。
- ・ 同じ端末で視聴とコミュニケーションを行いますと、急に音が聞こえなくなったり、カクつきが激しくなったりする場合がございますので、必ず視聴用とコミュニケーション用の端末をご用意をお願いします。
- ・ YouTube のライブ配信は限定公開になります。URL の取り扱いには注意をお願いします。

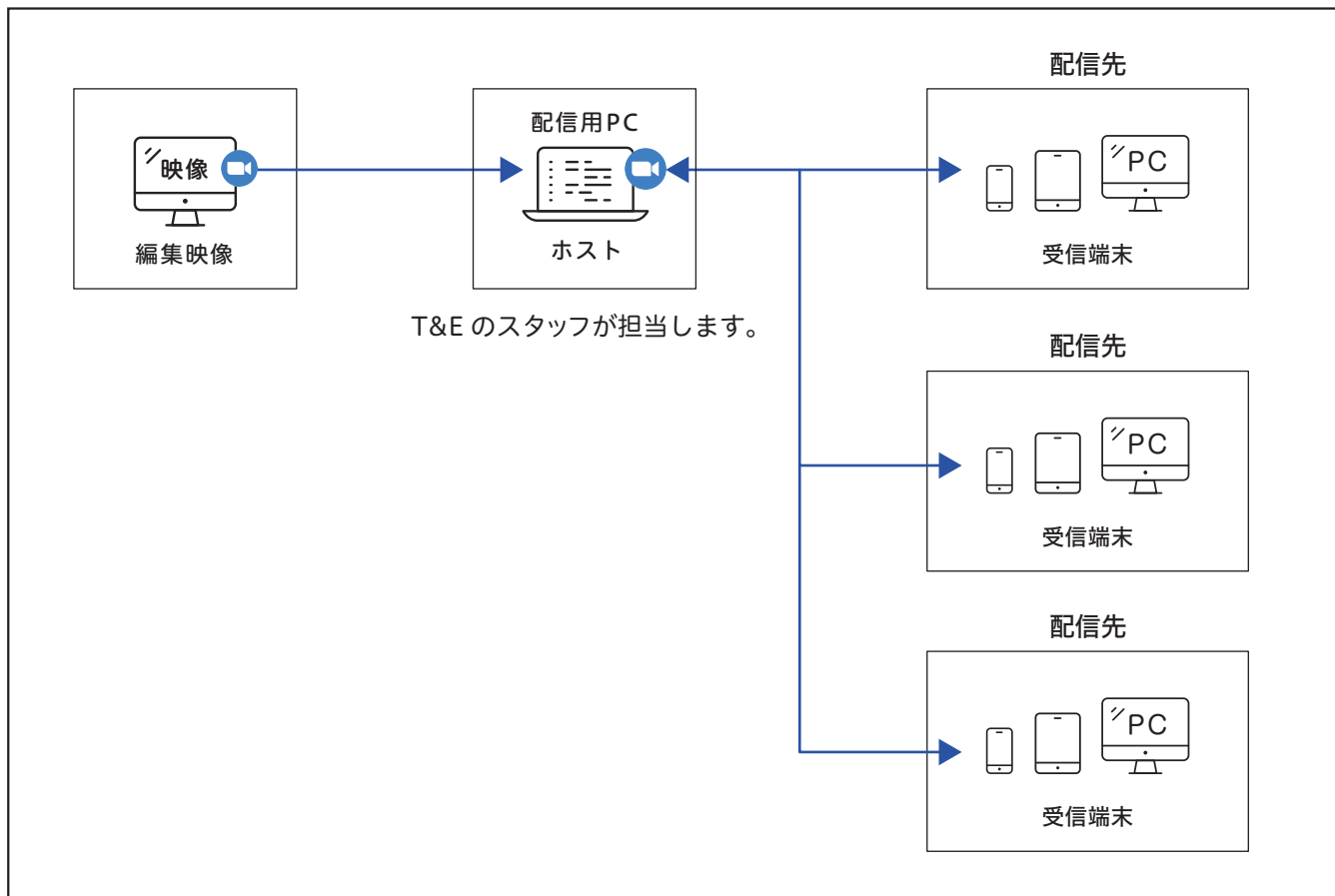
Zoom ミーティングの注意点

- ・ プレビュー中のハウリングなどを防ぐために、ホストがまとめてマイクのオンオフの切り替えを行う場合がございます。また、ミーティングの参加の際はイヤホンやヘッドホンを推奨しています。
- ・ バーチャル背景は PC に負荷が掛かり、映像や音声途切れる可能性がある場合がございますのでご使用をお控えください。

Zoomミーティングを使用したシステム

Zoomミーティングを用いて、映像を共有し、同時に会話も行います。

リモート編集簡略図



メリット

ほぼリアルタイムで映像を確認できる

コミュニケーションと映像共有が一つの端末で可能

デメリット

YouTubeのライブ配信より画質が劣る

コマ落ちによるカクつきがおきる

iOSとの相性が悪い

必要なもの

- ・ Zoom が使用可能な端末
- ・ イヤホン推奨（ハウリングを防ぐため）

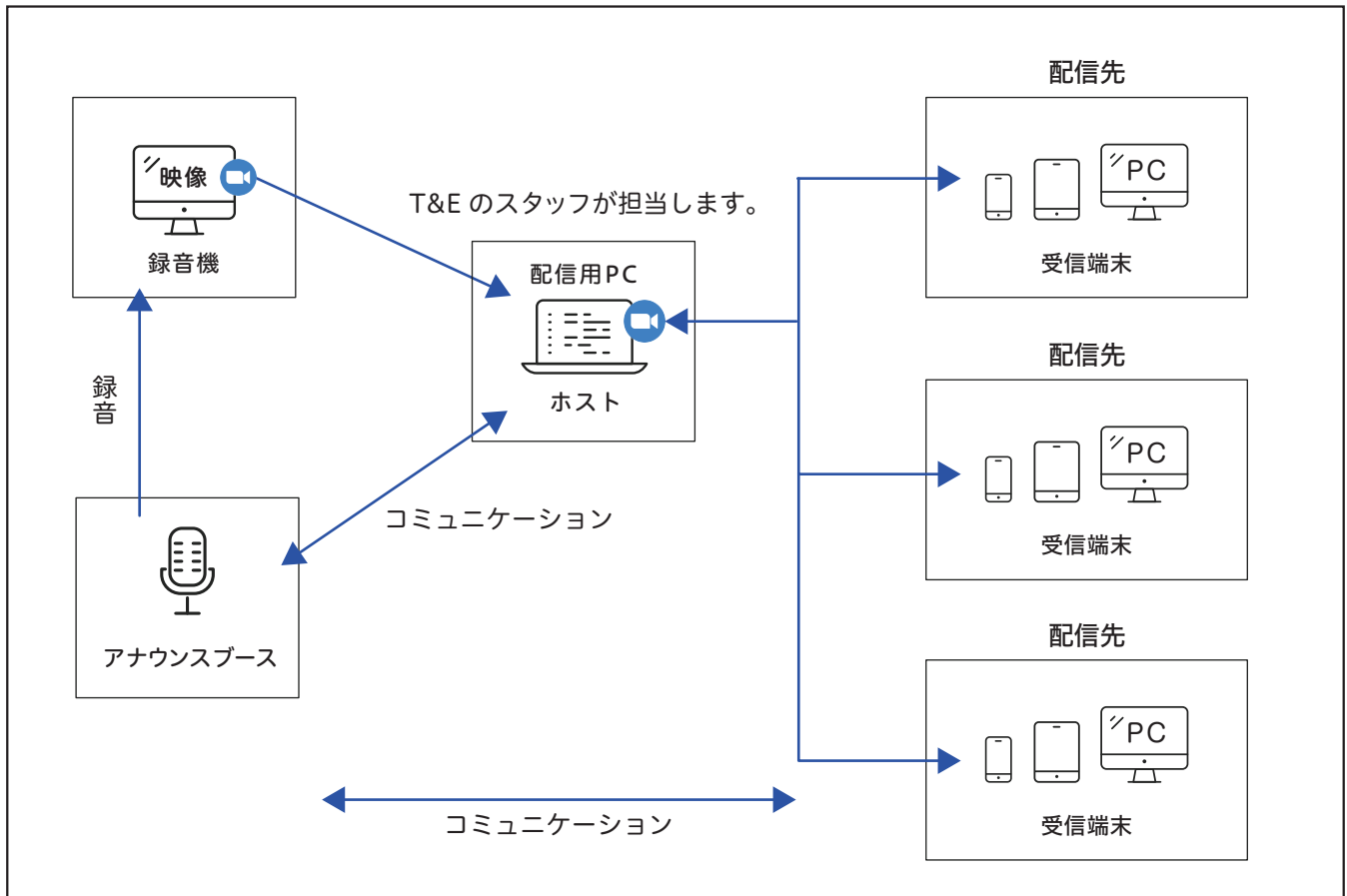
注意点

- ・プレビュー中のハウリングなどを防ぐために、ホストがまとめてマイクのオンオフの切り替えを行う場合がございます。また、ミーティングの参加の際はイヤホンやヘッドホンを推奨しています。
- ・ご使用の環境によって映像の再生に差異が生じます。
- ・バーチャル背景は PC に負荷が掛かり、映像や音声途切れる可能性がある場合がございます。
- ・可能な限り Zoomミーティング以外のアプリを終了して、CPUに余裕を持たせてください。
- ・Zoomミーティングの参加はiOSは（他のOSに比べ遅延が大きい、カクつきが多い、音質が悪い、画角が偏るため）おすすめしません。
- ・wi-fi環境が安定していないと、スムーズな再生が行われませんので、可能であれば有線LANに繋がったPCを推奨します。

Zoomミーティングを使用したシステム

Zoomミーティングを用いて、映像を共有しながら、録音、ミックス作業を行います。会話も同時に行います。

リモート編集簡略図



メリット

ほぼリアルタイムで映像を確認できる

コミュニケーションと映像共有が一つの端末で可能

デメリット

コマ落ちによるカクつきがおきる

iOSとの相性が悪い

必要なもの

- ・ Zoomミーティングが使用可能な端末
- ・ イヤホン推奨 (ハウリングを防ぐため)

注意点

- ・プレビュー中のハウリングなどを防ぐために、ホストがまとめてマイクのオンオフの切り替えを行う場合がございます。また、ミーティングの参加の際はイヤホンやヘッドホンを推奨しています。
- ・ご使用の環境によって映像の再生に差異が生じます。
- ・バーチャル背景はPCに負荷が掛かり、映像や音声途切れる可能性があるのでご使用をお控えください。
- ・可能な限り Zoomミーティング以外のアプリを終了して、CPUに余裕を持たせてください。
- ・Zoomミーティングの参加はiOSは(他のOSに比べ遅延が大きい、カクつきが多い、音質が悪い、画角が偏るため) おすすめしません。
- ・wi-fi環境が安定していないと、スムーズな再生が行われませんので、可能であれば有線LANに繋がったPCを推奨します。
- ・遠隔先からのCUEランプは機能しません。
- ・良い環境でも、数フレームの音ズレが起こる可能性があります。
- ・ディレクターも遠隔の場合は、事前に打ち合わせが必要です。

よくある質問をまとめました

Q&A

Q パターンAとパターンBはどちらがいいですか？

A 弊社では、音ズレが少なく高画質で配信できるパターンAを推奨しています。

該当システム： 編集 パターンA 編集 パターンB

Q Youtubeのライブ配信はどうしたら見れますか？

A こちらで用意するYouTubeライブのURLにアクセスして頂けるとご視聴できます。

該当システム： 編集 パターンA

Q コミュニケーション用のアプリケーションは何がいいですか？

A 弊社では、Zoomミーティングを推奨しております。他の通話アプリでも可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

該当システム： 編集 パターンA 編集 パターンB

Q 編集の風景を見ることは可能ですか？

A 可能です。ウェブカメラを通して編集風景を配信します。なお、編集のタイムラインもウェブカメラで編集画面を直接映して配信します。

該当システム： 編集 パターンA 編集 パターンB

Q どのくらい遅延しますか？

A YouTubeのライブ配信だと、大体3～5秒程遅延が生じます。Zoomミーティングの場合だとほぼ遅延はございません。

該当システム： 編集 パターンA 編集 パターンB

Q インターネットは無線(Wi-Fi)と有線どちらがいいですか？

A 映像を視聴する場合は、有線の方が安定して視聴ができます。

該当システム： 編集 パターンA 編集 パターンB MA

Q Zoomミーティングに参加する時はどうしたらいいですか？

A こちらからミーティングIDとパスワードをお送りいたしますので、そのIDを使用してミーティング参加してください。

該当システム： 編集 パターンA 編集 パターンB MA

Q 映像がカクつきます。どうしたらいいですか？

A

- ・可能な限り使用しないアプリケーションを終了してCPUに余裕を持たせてください。
- ・可能であれば、有線でインターネット接続したPCを推奨します。

該当システム： 編集 パターンA 編集 パターンB MA

Q ナレーターと話せますか？

A Zoomミーティングを介して、お話できます。

該当システム： MA

Q ナレーターにCUE(キュー)を出すにはどうしたらいいですか？

A 弊社スタッフが代理でCUEランプを押します。

該当システム： MA

現在、編集室ではリモート用の機材には数に限りがございますので、事前にお申し込みください。